

やまもと

Yamamoto Town Public Relations

キラリやまもと!みんなの希望と笑顔が輝くまち

●今月の主な内容

- P 2 後世に誇れる「新生やまもと」の実現に向けて
- P 4 JR常磐線移設復旧本体工事が始動!
- P 6 「津波被災住宅再建支援制度」第3種区域における
現地修繕・現地再建の事前相談・申請受付開始のお知らせ
- P 8 メルコジャパン(株)と立地協定を締結
- P12 「臨時福祉給付金」および
「子育て世帯臨時特例給付金」に関するお知らせ
- P13 後期高齢者医療制度の保険料が変わります
- P14 山元町総合防災訓練に参加しましょう
- P18 まちの話題
- P23 暮らしの情報
- P32 黄色のじゅうたんに笑顔が集う

「JR常磐線
運転再開に向け大きな1歩」
高架橋を支えるくい打ち込み作業(関連記事P4)

～「チーム山元」心をひとつに～

後世に誇れる

『新生やまもと』の実現に向けて

4月20日(日)執行の山元町長選挙で再選され、引き続き町政を担うこととなった齋藤町長。次のステージに向かって新たな挑戦が始まります。



初登庁日、仮庁舎前で職員らの出迎えを受ける齋藤町長

齋藤町政

2期目がスタート

4月25日(金)午前9時、役場仮庁舎前に到着した齋藤町長は、大勢の職員や支援者らに拍手で出迎えられるなか、初登庁しました。

その後、中央公民館大ホールに場所を移し、職員約100人を前に訓示。2期目のスタートにあたり、町長が掲げる公約を中心に、夢と希望を持って、後世に誇れる「新生やまもと」の実現に向け、果敢に挑戦していく考えを示しました。

今回の選挙結果を振り返って

人口減少・少子高齢化など町が抱える課題解決に向け、これまで進めてきた新市街地を核とするコンパクト

トシティ構想を町民の皆さんにご理解いただいた結果だと認識しています。その一方で、194票という僅差での再選を真摯に受け止め、これまで以上に、議会や町民の皆さんとの対話と協調、連携に努め、町の総力を結集・協働する「チーム山元」として、新たなまちづくりに向け、邁進していきたいと思えます。

2期目の抱負について

今回の選挙では、継続と躍進をテーマに、「創造的な復興・再生」をキャッチフレーズに掲げました。わが町は現在、震災の影響により低下した町の機能を回復させ、町全域がかつての姿を取り戻す震災復興計画における「再生期」の2年目、さらに平成28年度からは、将来の発展に向かって戦略的に取組みを推進していく「発展期」を迎えるなど、本格復興の正念場を迎えます。

特に、今年度を含む3年間は、JR常磐線の本体工事着手をはじめ、新駅を核

とした新市街地の整備と形成、新市街地内の宅地分譲・供給、さらには平成27年度内に全ての移転を完了させるなどの事業が目白押しとなっております。文字どおり大きな山場、大事な期間となつてきます。

このような中で私は、「コンパクトなまちづくりこそ、少子高齢化や人口減少する中で、町民の皆さんの負担が少なく、将来的にも持続的な発展ができる」という信念のもと、被災された方々をはじめ、それ以外の町民の皆さんにも、安心して将来の展望を描いていただけるような、目に見える形での復興・再生を1日も早く実現し、山元町の歴史に残る、そして全国のモデルケースとなりうる「創造的な復興・再生」を成し遂げたいと考えています。

そのためには、町の総力を「チーム山元」として心をひとつに結集・協働していくことが必要不可欠となりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

齋藤町長が掲げる6つの公約

これからの4年間は、「継続&躍進」をテーマに、継続力によって創造的な「復興・再生」を加速化し、後世に誇れる「新生やまもと」を実現します。

(1)「町の顔」となる拠点の形成

- 新山下駅・宮城病院・新坂元駅、各周辺地区の新市街地における宅地の供給と入居を順次進め、平成27年度までに全ての移転完了を目指します。
- 山下・坂元の両新駅を核に、町の発展をリードする新市街地形成を実現します。
- JR常磐線の平成29年春の運転再開を実現します。

(2)子育て・福祉の充実!

- 子育て支援施設の整備、子育て支援制度の拡充等により、子育てするなら山元町を実現します。
- 高齢者福祉施設等整備を支援します。



(3)交流拠点と憩いの場の整備

- 産直施設やお花畑、パークゴルフ場などの施設整備による交流人口30万人の確保を目指します。
- シルバー層の力を活用し、「仮称」地域振興公社」による公共施設管理



運営を実現します。

(4)企業誘致による雇用と税収の確保

- 岩機ダイカスト(株)の新工場建設誘致に次ぐ、第2弾、第3弾の企業誘致を実現します。

(5)農業振興と排水対策の推進

- 東部地区(沿岸部)農地

(6)防災・減災対策の加速化

- 防潮堤、県道相馬巨理線のかさ上げ、避難道路、

避難施設、避難タワー、築山を含む防災緑地公園(4カ所)など、災害に強い公共施設等を整備します。



信念とスピード感を持って

全力で取り組みます



【プロフィール】さいとう としお

昭和24年4月2日、山元町中浜生まれ。東北学院大学経済学部卒業後、昭和47年宮城県に入庁。初代危機管理監、仙台地方振興事務所長を歴任し、平成22年4月、第8代山元町長に就任する。65歳。



水産業復興の拠点としての役割を担う水産物荷捌所

**水産業復興の拠点
水産業共同利用施設
が完成**

東日本大震災による津波で甚大な被害を受け、昨年9月下旬から復旧等工事が進められてきた磯浜漁港の水産業共同利用施設「水産物荷捌所」と「共同利用漁具倉庫」が3月末に完成しました。

水産物荷捌所には、震災前同様、安全・安心な水産物の提供を可能とする殺菌冷海水供給装置が設置され

ているほか、NPO法人アドラジャパンの支援により、水産物の鮮度保持に欠かせない製氷装置等も装備されています。

これらの施設が整備されたことにより、磯浜漁港では、天候に左右されずに、水揚げから選別、せり、出荷までの一連の作業が可能になるとともに、漁獲物の鮮度確保が図られ、本町水産業の復興の拠点として、漁業者の生活再建に資することが期待されます。

なお、この施設を管理する指定管理者が平成26年第1回町議会定例会で議決され、「宮城県漁業協同組合」に決定しました。期間は、平成26年4月1日から平成31年3月31日までの5年間となります。

産業振興課
地域振興班
37-11119



全てのいちご団地が完成しました

**いちご団地整備事業
全てのいちごハウス
が完成!**

昨年10月から、残る16戸分の大型鉄骨ハウス等の整備が進められてきたいちご団地整備事業が4月末で完了し、16戸のいちご農家へ施設が貸与されました。

これにより、昨年からの既に栽培・出荷を開始している36戸を含め、同事業に参画した52戸全てのいちご農家の栽培施設が完成したことになります。

現在は、育苗ハウス内での苗の栽培管理が行われており、11月の出荷に向けて、各農家が日々いちご栽培に励んでいます。

**震災前の姿によみがえる
牛橋公園を
再オープンします**

東日本大震災で被災し使用不可となっていた牛橋公園の復旧工事が完了し、**7月5日(土)から利用可能**となりました。

復旧した牛橋公園は、野球場や多目的グラウンド、ゲートボールコートのほか、南北2カ所の遊戯広場やあやめ園、景勝池など、園内すべての施設が震災前と同様に整備・配置されています。



元どおりの姿によみがえった牛橋公園で、元気いっぱいスポーツ等に汗を流してみませんか。

生涯学習課
37-51116

※施設整備の詳細については、まちづくり整備課(37-51111)にお問い合わせください。

**運転再開に向け、大きく前進
JR常磐線移設復旧本体工事が始動!**



高架橋のイメージ(山下地区・新井田川排水路橋りょう)

本体工事着手に向け、これまで進めてきた用地の取得や工事用通路整備、水路付替え等準備工事に一定のめどがついたことから、5月上旬、JR東日本は、移設する浜吉田駅～駒ヶ嶺駅の14.6*の区間で、常磐線移設復旧本体工事をスタートさせました。



杭打ち込み現場で工事の説明を受ける関係者(齋藤町長【手前】と竹内所長【右隣】)

5月15日(木)には、高架橋を支えるための杭工事を開始。新山下駅周辺で高さ約7.7mの高架橋を建設する山下工区(4.8*区)内では、記念すべき1本目の作業が行われ、町・JR関係者らが見守る中、大型クレーン機でつり上げられた直径1.8m、長さ7.7mの円柱形の鉄筋かごが掘削した地中に挿入され【表紙写真】、その後コンクリートが打ち込まれました。

JR東日本東北工務事務所の竹内研一所長は、「地元の方々の期待にこたえるためにも、1日も早い運転再開に向けて、安全かつ確実な工事推進に努めていきたい」と抱負を語りました。また、齋藤町長は、「これまで関係機関が一体となって頑張ってきたことが、一つの節目を迎えたことは、喜ばしい限り。町の発展をリードする新市街地の整備に、常磐線は必要不可欠です。町としては、これまで以上にJR東日本と力を結集しながら、1日も早い運転再開に向け、取り組んでいきたい」と決意を新たにしていました。

なお、JR東日本では、高架橋、橋りょう、トンネル整備などの本体工事を平成27年秋までに完了させ、その後レールの敷設、電気関係工事、駅舎建設などを順次実施し、平成29年春の運転再開を目指しています。



高架橋の柱を支える杭に使われる鉄筋かご

なお、工事の進捗状況については、広報やホームページで紹介していきます。

JR常磐復興工区
23-1203
用地・鉄道対策室
29-8005



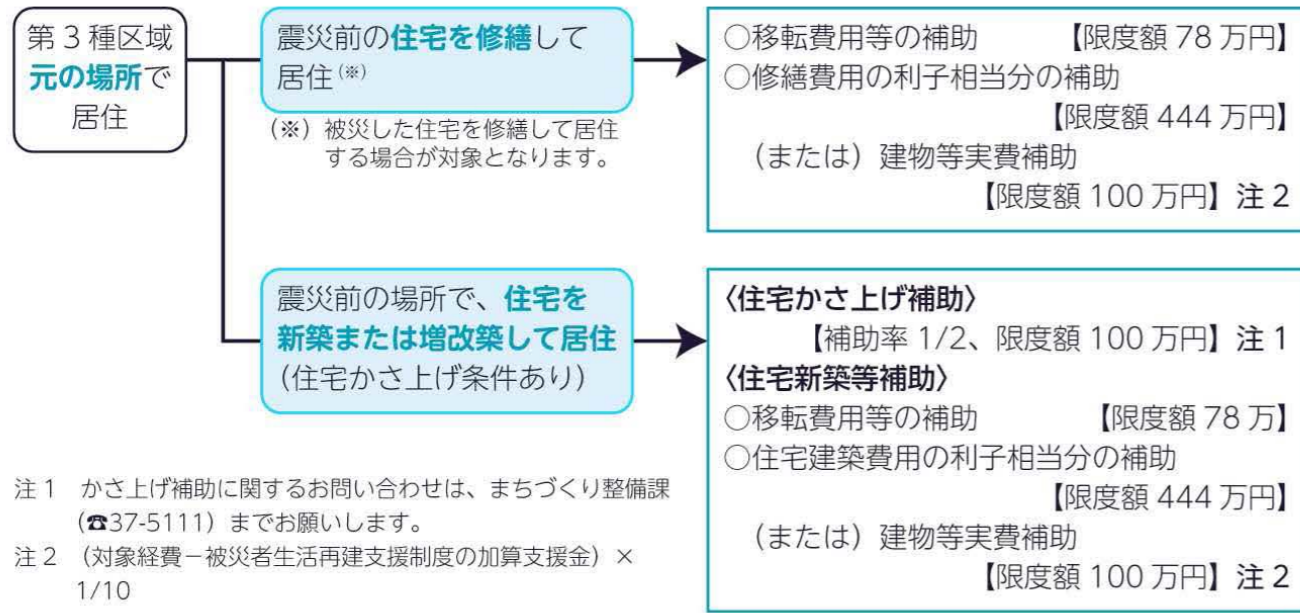
また、工事期間中は、工事用車両の通行や交通規制など、近隣住民の皆さんにはご不便をおかけしますが、早期運転再開のため、ご理解とご協力をお願いします。

これに伴い、生涯学習課では、**6月5日(木)**から野球場等有料公園施設の利用申請受付を開始します。

申請方法 生涯学習課(中央公民館1階事務室内) 備付けの申請用紙に必要事項を記入のうえ、窓口にて申請してください。

※申請受付時間は、8時30分～17時15分となります。

《第3種区域における現地修繕・現地再建者の支援内容》



☎ 被災者支援室 生活再建支援班 ☎29-8003

居住用宅地買取りに関するお知らせ

～土地の相続・抵当権等の権利についてご相談ください～

町では、防災集団移転促進事業により、災害危険区域第1種・第2種区域で被災した居住用宅地について、土地所有者から申し出を受け買取りを行っています。

しかし、買取り条件を満たす宅地であっても、抵当権等の権利が設定されている土地や相続手続きが終わっていない土地については買取りを行うことができません。

なお、この事業による買取り期限は、**平成28年3月31日まで**となっていますので、お早目の手続きをお願いします。

■相続登記が未了の場合

買取りを希望されている土地の所有者が亡くなっている場合は、法務局での相続登記が必要となります。登記の手続き等でお悩みの方は、下記までご相談ください。

■抵当権等の権利が設定されている場合

防災集団移転促進事業による居住用宅地の買取りについて、土地代金を町から抵当権者(金融機関等)へ振込むことにより、抵当権解除に必要な書類の交付を受けることができます。どのような手続きをとればよいかお悩みの方は、まずは、抵当権者(金融機関等)にご相談ください。

【ご注意願います】

- ・土地代金を充当して債務が残る場合でも、抵当権の解除ができます。
- ・抵当権者(金融機関等)ごとに、提出書類や審査基準等が異なります。また、今回の取扱いができない場合もありますので、まずはお取引の抵当権者(金融機関等)へお問い合わせください。

☎ 震災復興企画課 ☎37-0497 / 用地・鉄道対策室 ☎29-8005

『津波被災住宅再建支援制度』

第3種区域における現地修繕・現地再建の事前相談・申請受付開始のお知らせ

■第3種区域における現地修繕とは…

東日本大震災による直接的な被害に対し、工業者による工事内容が見積書等で確認できる改修工事が対象となります。

■対象者

受付順	対象となる方	申請できる補助内容
④-2	第3種区域で現地再建予定・再建済の方(修繕による再建を含む)	住宅ローン利子相当分補助、建物実費補助、移転費補助

受付順については、広報やまもと5月号(2頁)をご確認ください。

■住所別日程表

相談・受付期間	会場	大字	小字
6月16日(月)～30日(月)	1	浅生原	上戸・砂押・新井田・一里壇・沢中
6月21日(土)	2	高瀬山寺	下津土・高瀬橋・梅田・蔵田・下北耕土・中耕土・中津土 北小谷地・北坪路・小谷地
7月16日(水)～31日(木)	1	山寺	下花・東田・西頭無・東坪路・稻生・稻実・大平・道下・小平・新田・高地
7月19日(土)	2		
8月1日(金)～13日(水)	1		頭無・雁小屋・雁田・北頭無・北泥沼
8月9日(土)	2		
8月14日(木)～29日(金)	1		立沼・泥沼・西牛橋・平沼・堀込
8月16日(土)	2		

※相談・受付時間は、原則土・日・祝日を除く9時～17時です。

※各期間中、土曜日の対応については、「被災者支援室」【会場2】を会場に、各1回9時～17時で実施します。

※日程表と別にお越しの方は、お待ちいただくことがあります。

※広報やまもと5月号(P2)でお知らせしました支援制度の受付順【①・②・③・④-1】の方は、「被災者支援室」【会場2】にて、引続き相談・受付を行っています。

■会場

【会場1】 仮庁舎1階「第1会議室」
支援制度の受付順【④-2】受付場所



【会場2】 第2仮庁舎1階「被災者支援室」
支援制度の受付順【①・②・③・④-1】受付場所



※支援内容が複数にわたるため、事前相談において担当職員が直接必要書類等のご説明をさせていただきます。

メルコジャパン株式会社と工場建設に関する立地協定を締結

坂元字大森地内に航空機エンジン部品加工等工場を建設！ 地域経済の活性化と雇用創出に大きな期待――。



協定書に署名・調印後、がっちりとした握手を交わしました（左から齋藤町長、栗田会長、栗田社長）

5月26日(月)、町は、ステンレス素材の金属製品製造業のメルコジャパン株式会社と、新工場建設に関する立地協定を締結しました。新工場は、生産の効率化とコスト削減による競争力の強化、さらには今後需要の増加が見込まれる航空機産業への事業拡大を目的に、坂元字大森地内(大森ドライブイン跡地)約11000平方メートルの民有地に建設するものです。また、敷地内には、「プレード精密切断工場」と「精密加工工場」の2棟を建設し、全自動・無人化による精密部品の製造を可能とする最新鋭の生産設備が導入される計画となっています。

【プロフィール】
メルコジャパン株式会社
 ◇設立 昭和39年7月(創業 昭和37年)
 ◇本社 茨城県日立市
 ◇資本金 4,800万円
 ◇事業内容 有機EL・液晶向け大型チャンパー(※)製造、一般ステンレス加工、ステンレス素材販売
 ◇従業員数 80人(平成26年5月現在)
 ◇事業所等 丸森第1・2工場、北上事業所、仙台事業所、勝田事業所、いわき事業所

【海岸工場】の概要
 ◇敷地面積 約11,000平方メートル
 ◇建屋面積 約2,600平方メートル
 ◇投資額 約22億円
 ◇事業内容 航空機部品・ステンレス精密プレート製造
 ◇従業員数 20人
 ◇生産能力 年間3,300トン

※チャンパーとは…
真空の環境を作る金属製の容器で、真空装置の要となる部分です。

役員長、齋藤町長らが出席。栗田会長と齋藤町長は、関係者が見守る中、お互いに署名・押印した協定書を取り交わしました。調印に際し、齋藤町長は「現在復興途上にあるわが町にとって、同社の町内への工場建設は、町民を勇気づけ、復興を加速させる非常に明るいニュースです。本町としては、新工場の1日も早い操業に向け、県などの関係機関と連携しながら、引き続き全力で支援していきたい」と全面的に支援する考えを示しました。これに対し、栗田会長は「山元町は、主力工場が立地する丸森町に隣接し、来年には常磐自動車道の開通が予定されるなど交通利便性が高く、最適な場所。新工場は、わが社の新たな成長の柱と位置づける航空機部品事業の拠点工場としており、今は1日も早く操業し、町の雇用創出や地域経済の活性化に寄与できるよう頑張りたい」と新工場建設・操業に向けた意気込みを語っていました。なお、新工場は、今年7月に着工、平成27年3月の操業開始を目指しており、地元からは10人の新規雇用を見込んでいます。

春の叙勲 受章おめでとうございます

藍綬褒章



伊藤 長栄さん (山寺区)

瑞宝単光章



永谷 富雄さん (鷲足区)

▼保護司
罪を犯し、保護観察処分となった人々と面接することが主な仕事となる保護司について、「保護司は信頼関係が一番大切。そのために、平成4年に任命されてから今日まで、常に自然体で、家族と同じ目線に向き合うことに心がけてきました」と22年間を振り返る伊藤さん。

▼元山元町消防団副団長
永谷さんは、昭和43年2月に消防団に入団され、昭和60年4月の第二分団第一班班長を皮切りに、昭和62年、第二分団副分団長、平成2年4月に本部分団の副分団長、平成10年からは分団長と、団の要職を歴任。さらに平成14年からは、副団長としてその手腕をいかんなく発揮し、平成18年4月に退団されました。今回の受章は、38年2カ月の長きにわたり、団員として本町の消防防災にご尽力された功績が認められたものです。 ※ご本人の都合により、今回は受章に至る経歴をもっと、紹介に代えさせていただきます。

「新生やまもと」実現に向け、情報を共有

5月20日(火)、役場第3飯庁舎大会議室で正副区長会議が開催されました。これは、復興まちづくりを進める町の方向性などについて、各行政区住民の代表である正副区長の皆さんと情報の共有・共通理解を深め、円滑な町政運営を図ることを目的に、開催しているものです。



町では「対話と連携」「情報の共有」に努めていきます

齋藤町長は、会議冒頭のあいさつで、町が抱える諸課題を踏まえた場合、持続可能なまちづくりを進めるためには、コンパクトシティ化が必要であることを訴え、理解を求めるとともに、その実現に向けた強い決意を述べました。



温かいご支援に感謝します (多次市長・左)

兵庫県朝来市・長崎県壱岐市並びに壱岐市議会から復興支援

「大規模災害時相互応援協定」(平成24年11月締結)を結びとともに、震災以降継続して職員を派遣いただいている兵庫県朝来市の多次勝治市長が、4月30日(火)に来庁し、齋藤町長に寄付金を手渡しました。

支援の絆を 推進力に変え 一歩ずつ着実に前へ!!

この寄付金は、4月26日(土)・27日(日)に朝来市内で開催された「但馬・食文化まつり2014」内の企画「壱岐マグロ解体ショー」の売上金で、同市が長年交流を続けている長崎県壱岐市から「朝来市が支援する山元町の復興に、ぜひ役立ててほしい」との申し出があり、今回の寄付に至ったものです。

目録を齋藤町長に手渡した多次市長は、「山元町の1日も早い復興を願っています。両市の山元町復興への思いを汲んでいただき、ぜひご活用ください」と、本町支援への思いを話していました。

巨理郡内の水稲を支える農業用水の通水を開始!

4月28日(月)、巨理土地改良区で農業用水の通水開始式が行われました。

これは、今年の田植えシーズンを迎えるにあたり、巨理郡内の水田へ阿武隈川から汲み上げた農業用水の供給を開始するものです。

通水開始にあたり、巨理土地改良区の三品幸徳理事長は「通水期間中、安全で安定した農業用水の供給に心がけていきたい」とあいさつ。

引き続き、関係者が見守



通水開始の遠隔操作を行う 齋藤町長

今年の通水期間は、8月31日までです。期間中、地域で注意しあい、子どもた

るなか、中央管理室において、三品理事長、齋藤町長、齋藤邦男巨理町長がそれぞれ通水開始の遠隔操作を行い、管理モニターで岩地蔵揚水機場などの揚水ポンプ稼働を確認しました。

ちの水難事故防止に努めましょう。

農業基盤整備推進室 29-8007

ホッキーくんが山元町をPR!

町では、震災前からの人口減少に加え、震災被害からの産業復興など様々な問題を抱えています。これらの問題を解決するため、地域経済の好循環を生み出す交流人口の拡大に向けて、町内外からの観光客を増やす取り組みを行っています。その一環として、「仙台・



巨理町の「わたりん」たちとPR!!

ホッキーくんは、お客様との写真撮影や観光パンフレットの配布を行うなど、関西や九州など、遠方の方が山元町に関心を持っていただくきっかけづくりをしました。

6月中旬にも、仙台駅で全国のお客様に向け、町の魅力をPRする予定にしております。今後町に訪れる方が増えることが見込まれます。

町民の皆さんのおもてなしで山元町へのリピーターを増やしていきます。産業振興課 地域振興班 37-11119

町の復興応援隊!

全国からの派遣職員の皆さんを紹介します

町では、5月に新たに2人を「チーム山元」のメンバーに迎え、復興まちづくりに取り組んでいます。(5月末現在・62の自治体等から109人)

千葉県長柄町

危機管理室

5月1日 ~平成27年3月31日

貝塚 匡さん



神奈川県

建築営繕室

5月16日 ~平成27年3月31日

荒川 正登さん



皆さん、よろしくお願ひします!

いうテーマのもと、参加者15人が3つのグループに分かれ、ワークシヨップ方式でそれぞれのテーマごとに意見を出しあいました。

和気あいあいとした雰囲気ながら、参加者からは町の課題として「小児科や産科がない」「子どもが安心して遊べる場所がない」「交通機関や買い物等の生活環境が悪い」「一時預かりがない」といった厳しい意見や子育てに対する熱い想いをいただき、子育て世代の目線から見た町の現状を再認識することができました。

また今回は、他市町から町に派遣されている職員にも参加してもらい、それぞれの自治体の取り組みを紹介してもらいました。

課題は多く出ましたが、子育て拠点の事業として、参加者から「ママシネマ」や「ベビーマッサージ」といったママ支援、「親子で遊べるキャンプ場」や「釣り堀」といった楽しいアイデアもたくさんいただき、今後の取り組みのヒントとなりました。

町では、これからもさま

児童手当現況届をご提出ください

児童手当を受給している方は、6月中旬に「児童手当現況届」の提出が必要です。

さまざまな形で、皆さんからご意見・ご提案をいただき、子育て支援施策にいかしていく予定です。 関保健福祉課 すこやか福祉班 37-11113

Table with 3 columns: 区分 (Area), 所得制限未満の方 (Below income limit), 所得制限以上の方 (Above income limit). Rows include 3歳未満, 3歳~小学生 (1-2 children, 3+ children), and 中学生 (Middle school student).

1 日現在における所得等状況

況を確認し、手当支給要件に該当するか審査するものです。この提出がないと、6月以降の児童手当を受給できなくなりますので、必ず提出してください。 なお、「児童手当現況届」は6月上旬に受給者の方に送付します。

進することを目的とした国の「子ども・子育て支援制度」が始まることを踏まえ、町では「山元町子ども・子育て会議」を設置し、子どもと子育て家庭の状況や需要に応じた子ども・子育て支援施策を計画的に進めるため、子ども・子育て支援事業計画を策定します。

これに伴い、子育て中の保護者や子育て支援に関心がある方々など、幅広い分野の方々から意見を伺うため、町では、会議の委員として参画していただける方を募集します。

募集対象 次に掲げる①、②の要件のいずれかに該当する方 ①未就学児、小学生、中学生または高校生の保護者 ②学生または40歳未満の方 および子育て支援に関心がある方

応募資格 次に掲げる①~④の要件を全て満たす方 ①町内在住の満20歳以上の方(平成26年6月1日現在)

②平日、日中の会議に参加可能な方(年3~4回程度)

子育て世代のニーズをひろう Papa Mama ミーティングを開催

町では、子育て拠点(保育所、子育て支援センター、児童館)の整備計画を進めているところですが、ハード面の整備だけでなく、長い期間でみた子育て支援のあり方やソフト事業の充実を図るため、5月18日(日)、今まさに子育て中、または未来のパパやママを対象とした「第1回 Papa Mama (パパママ)ミーティング」を開催しました。



和気あいあいとした雰囲気の中、活発な意見交換が行われました

「子育てにやさしい町って?」「ほかの町に負けない子育て支援。町の課題って?」「子育て拠点。こんなことがしたい!こんなことがあったらいいな!」と

③国、地方公共団体の議会議員または職員でない方 ④山元町が設置する他の審議会等の委員に選任されていない方

募集人数 若干名(2人程度) 募集期間 6月2日(月)~27日(金) 任期 委嘱の日から3年 報酬 町の規定に基づく

応募方法 応募希望の方は、保健福祉課・坂元支所窓口へ備え付けの応募用紙、または町ホームページ(http://www.town.yamamoto.niyagi.jp)からダウンロードし、必要事項を記入の上、保健福祉課まで持参、または郵送、ファクシミリ、電子メールのいずれかで提出願ひします(6月27日(金)必着)。

その他 ①応募書類は返却しません。

②応募者多数の場合は、選考委員会において選考します。選考結果は応募者本人に文書で通知します。

関保健福祉課 すこやか福祉班 37-11113

▶ 後期高齢者医療制度の保険料が変わります ◀

①保険料率

宮城県後期高齢者医療広域連合が2年間の医療費等の推計額をもとに算出した平成26～27年度の保険料率は、次のとおりとなります。

宮城県の保険料額 (年額) 限度額 57万円 (100円未満切り捨て)	=	均等割額 被保険者1人当たり 42,960円	+	所得割額 賦課のもととなる所得 ×所得割率 8.56%
---	---	-------------------------------------	---	--

	平成26・27年度	改定前	増減
均等割額	42,960円	40,920円	2,040円(↑)
所得割額	8.56%	8.30%	0.26%(↑)
賦課限度額	57万円	55万円	2万円(↑)

②保険料軽減の拡大

被保険者均等割額を減額する基準のうち、5割を軽減する基準について、被保険者数に新たに**被保険者である世帯主**が含まれることとなります。また、2割を軽減する基準について、被保険者に乗ずる金額が35万円から**45万円**に増額されることとなります。

その他の均等割額の9割軽減や8.5割軽減、所得が基準以下の世帯の所得割の軽減、社会保険等の被扶養者だった方などの保険料軽減については、従来どおりとなります。

○平成26年度の個人ごとの保険料額については、7月中旬ごろに通知する予定です。保険料に関する内容の詳細については、通知をご確認ください。

○納付書で納める方は、口座振替が便利です。詳しくは、保健福祉課にお問い合わせください。

なお、口座振替ができる金融機関は下記のとおりです。

※七十七銀行・みやぎ巨理農協・あぶくま信用金庫・仙台銀行・ゆうちょ銀行



～大切な保険料の納め忘れがないようにしましょう～

保健福祉課 保険給付班 ☎37-1113

「臨時福祉給付金」および「子育て世帯臨時特例給付金」に関するお知らせ

国は、消費税8%への引き上げに伴い、所得の低い方々や子育て世帯への負担を緩和するために、「臨時福祉給付金」および「子育て世帯臨時特例給付金」の支給を各市区町村において実施することとしました。

それに伴い、町では、現在、申請手続きの準備を進めており、基準日に住民登録がある方に対し、6月下旬にお知らせ(申請書等)を送付する予定としています。

それぞれの給付金については、支給要件が設けられており、該当する方は申請により給付を受けることができます。(重複して給付を受けることはできません)。支給要件の判断については、下記の「対象者診断チャート」をご確認ください。

具体的な申請方法については、郵送されるお知らせ(申請書等)をご確認ください。

なお、7月1日(火)から申請受付を開始します【申請期間：7月1日(火)～9月30日(火)】

臨時福祉給付金

○支給額 給付対象者1人につき、10,000円

※給付対象者の方で、次の要件に該当する方は、5,000円の加算があります。

ただし、加算対象要件が重複する場合であっても、加算額は5,000円までとなります。

①老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金などの受給者の方。

②児童扶養手当、特別障害者手当などの受給者の方。

○基準日 平成26年1月1日

子育て世帯臨時特例給付金

○支給額 対象児童1人につき、10,000円

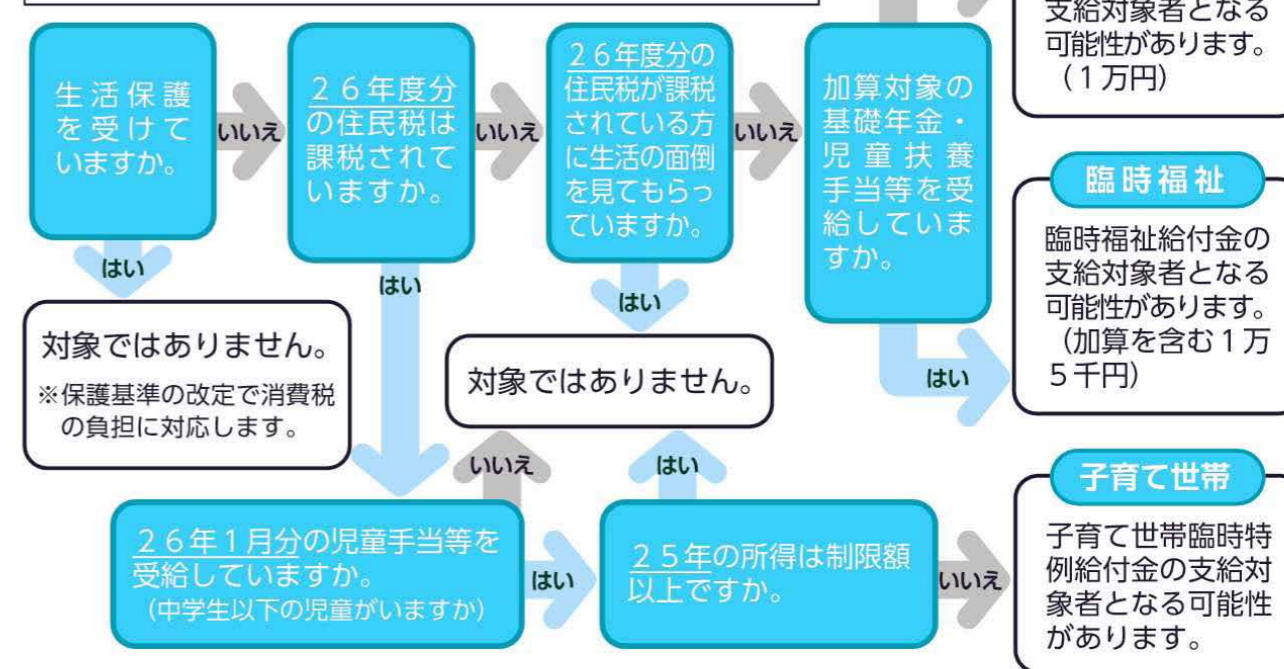
○基準日 平成26年1月1日



対象者診断チャート

基準日は平成26年1月1日になります。

※当チャートはあくまで一般的な場合を想定しています。



保健福祉課 すこやか福祉班 ☎37-1113



こちら山元町駐在所



駐在さん通信

地震・津波災害への心構えを!

地震や津波は、いつ襲ってくるかわかりません。この機会にあらためて災害への備えについて考えてみましょう。

災害に備えた備蓄を

○防災用品(ラジオ、乾電池、警笛など)や非常食・飲料水(3日程度・水は1日2リットルを備蓄しておきましょう)。

津波警報や注意報が発表されたら

○ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して逃げましょう。

○避難の際には、ご近所のお年寄りや子どもにも声をかけ、みんなで協力して避難しましょう。

正しい情報で

○テレビ・ラジオや自治体ホームページなどから信頼できる情報入手しましょう。

○慌てず、騒がず、落ち着いて行動を。

あなたの回答が、日本経済の力になる!

平成26年 7月1日(火) **経済センサス-基礎調査 商業統計調査**

オンライン回答もできます。

◎全国すべての事業所、企業が対象となります。
◎調査票は平成26年6月末までにお届けします。7月1日以前に提出をお願いします。
◎統計法に基づき厳密で、調査票に記入して提出する義務があります。◎調査に関するすべての情報は保護されます。

総務省・経済産業省・都道府県・市区町村からのお知らせです

総務省と経済産業省では、平成26年7月1日(火)に、平成26年経済センサス-基礎調査と平成26年商業統計調査を一体的に実施します。全国の全ての事業所および企業が対象になります。調査票に記入していただいた内容は、統計法に定められている利用目的以外(例えば徴税資料など)に使用することは絶対にありませんので、安心してご提出ください。

また、経済センサス-基礎調査および商業統計調査を装った不審な訪問者や、不審な電話・電子メールなどの「かたり調査」には、くれぐれもご注意ください。なお、不審に思った際には、速やかにコールセンターなどにお知らせください。調査に対する皆さんのご理解と回答へのご協力をよろしくお願いいたします。

☎ 0120-0701-70 ※通話料無料
☎ 37-11118 企画財政課 企画班

平成26年経済センサス-基礎調査・平成26年商業統計調査を実施します!

6月14日(土)

山元町総合防災訓練に参加しましょう

～車による津波避難訓練～

町では、東日本大震災の災害経験をもとに、今後も起こり得る大規模地震・津波等を想定した総合防災(避難)訓練を次のとおり行います。

今回の訓練は、昨年度実施した総合防災訓練の検証結果を踏まえながら、車による津波避難訓練を実施し、懸案となる国道6号線交差点付近での渋滞解消に努め、車避難による安全性と有効性を確認するとともに、避難行動要支援者のモデル地区(牛橋区)を設定した避難訓練や、地域の実情に応じた緊急避難場所を設定した訓練など、さらなる防災力の充実・強化に努めていくこととしています。

第1部 津波避難訓練

9時～10時ごろ

●地震発生
宮城県沖を震源とするマグニチュード9.0の地震が発生。山元町では震度6強。宮城県沿岸に大津波警報が発表され、町から避難指示が出されます。

●避難
浜通りの住民の方は車で
①山下中学校(主に花釜・笠野)
②山下第一小学校(主に牛橋)
③上平老人憩の家または坂元字木ノ岡地先他(主に磯)
④坂元字新中永窪地先(主に中浜)
へ避難となります。

丘通り住民の方は、各行政区(自主防災会)で実施する防災訓練への参加や、家庭での防災訓練に取り組んでください。

※一部復興工事関係車両についても訓練に参加する予定です。避難場所や避難経路は別途配布のチラシをご確認ください。
※応急仮設住宅にお住まいの方は、地震発生を想定し、まずは身の安全を確保し、屋外に避難するなどしてください。

●避難所受付
各避難所に受付を設けていますので、避難後、受付をお願いします。

●避難する際には、戸締り・交通事故等に十分注意してください。

●参加・協力団体(予定)
復興庁宮城復興局、国土交通省東北地方整備局、東北大学災害科学国際研究所、宮城県、山元町教育委員会、山元町自主防災会連絡会、巨理警察署、巨理消防本部、山元町消防団、山元町交通指導隊、山元町防犯パトロール隊、山元町婦人防火クラブ連合会、山元町社会福祉協議会、山元町民生委員協議会、りんごラジオ、山元町工事安全協議会連絡会、自衛隊隊友会山元支部、山元町応急仮設住宅連絡協議会、各事業所

※その他詳細については、別途配布のチラシをご覧ください。

☎ 危機管理室 29-8002

第2部 防災イベント

9時30分～11時30分

●会場 山下中学校体育館
☆「東北大学災害科学国際研究所」による講演会
☆自衛隊隊友会・婦人防火クラブによる炊き出し(無料配布)
☆巨理消防本部による救命講習(心肺蘇生方法等の講習)
※多くの皆様のご参加をお待ちしています。



※当日は訓練開始(地震発生)等を知らせるため、防災行政無線でサイレンを吹鳴します。訓練でするのでお間違のないようにお願いします。

「みやぎ環境税」は、宮城の豊かな自然を守り次の世代へ引き継いでいくための、一体的・複合的に環境施策を展開し、地球温暖化の防止や森林環境の維持保全などの差し迫った環境問題への取り組みを進めていくための財源として、平成23年度から5年間の制度として導入されました。

この税金は、県民税に上乗せされる仕組みで皆さんに納付していただき、その一部が「みやぎ環境交付金」としての趣旨に沿った事業を実施する市町村に交付されています。

町では昨年度、この交付金を活用した事業として、消費電力が少ないことから地球温暖化防止に効果がある「LED防犯灯」を、主要な通勤通学路を中心に合計37基設置しました。

これらの道路は、街路灯の被災や家並みの灯りの減少で夜間に暗さが目立っていました。防犯灯を整備することで夜間における街

みやぎ環境税を活用した町の事業を紹介いたします



地球に優しく、町民の皆さんの通行を見守る強い味方

また、LED防犯灯は、従来の蛍光灯や水銀灯に比べて寿命が約5倍と長いことから、劣化などによる不灯のトラブルも少なく、維持にかかる経費を抑えることができます。

町では今後も、交付金を活用して主要な通勤・通学路にLED防犯灯を順次設置・更新していく計画です。なお、今年度についても、主要な通勤・通学路を中心に設置を予定しています。

☎ 29-80002 危機管理室
☎ 37-11112 町民生活課 生活班

頭犯罪を抑制する効果が見込まれるほか、通行の安全が図られます。

防災行政無線聞き直しダイヤル

～定時放送を除く直近の放送内容を確認できます～

☎ 37-8650
☎ 37-8651

※通話料はかけた方の負担となります。
☎ 29-8002 危機管理室



「クールビズ」を実施します
町では、6月2日(月)から9月30日(火)までの夏季期間の勤務時間中、職員はネクタイ、上着を着用しないクールビズ(軽装)を励行します。

この取り組みは、環境省が地球温暖化対策の一環として実施している活動に準じて、実施するものです。

☎ 37-11111 総務課 総務班



上下水道事業所からのお知らせ



東日本大震災に伴う災害復旧工事として、図中箇所において下水道工事を予定しています。

今回の工事は町内一円の下水道管調査の結果、当該地区の管路被災が確認されたことによるものです。

工事の際には通行制限等により大変ご不便をおかけしますが、皆様のご理解とご協力をお願いします。

また、通行に際しては誘導員の指示に従っていただきますよう併せてお願いします。

なお、工事に関する詳しい内容等については、今後も広報や回覧等でお知らせしていきます。



※天候不良や施工条件等により工事期間が延伸する場合がありますのであらかじめご了承ください。

上下水道料金の消費税について

平成26年4月からの消費税引き上げに伴い、**平成26年6月請求分の上下水道料金から消費税率8%が適用**されます。ご理解とご協力をお願いします。

問 上下水道事業所 施設班・庶務班 ☎ 37-1120

農業基盤整備推進室だより

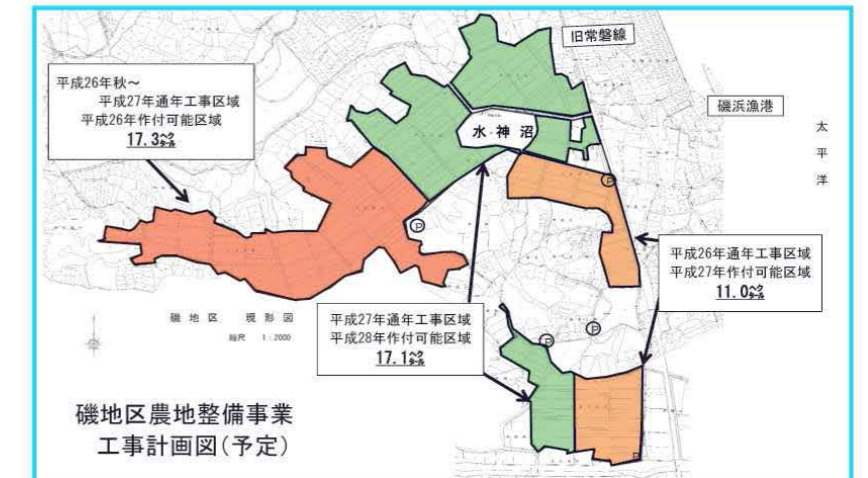
◇山元町の農地整備事業

本町の農地整備は、「磯地区」・「山元北部地区」・「山元東部地区」の3地区にエリア分けし、今年度から県営事業として工事着手する予定です。

具体的な工事内容やスケジュールについては、随時各地区の推進委員会や広報やまもとでお知らせしていきますので、引き続き関係者の皆さんの事業へのご理解とご協力をお願いします。

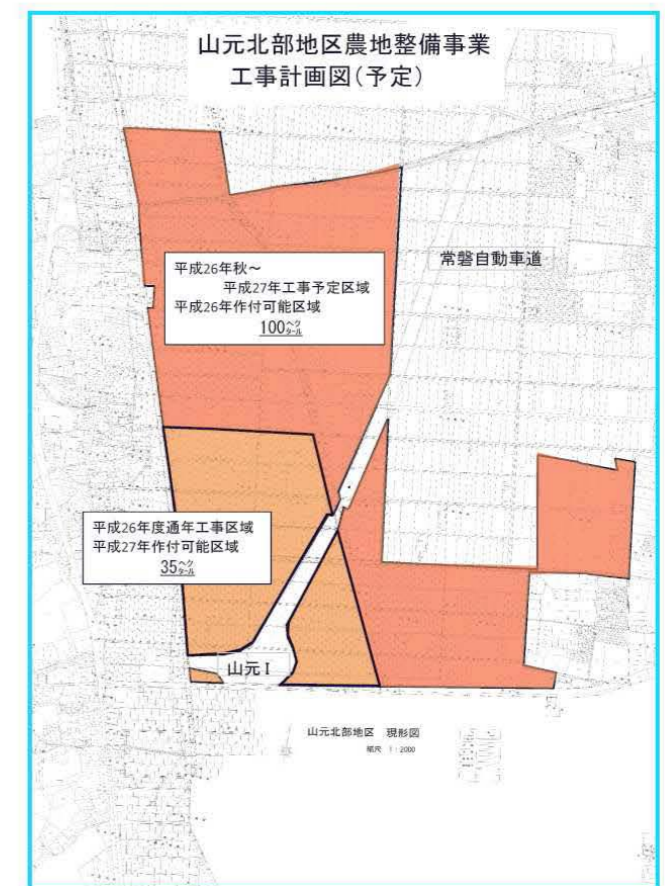
○「磯地区」の事業概要

・面積	水田	40.3%
	畑	1.5%
	その他	14.1%
	合計	55.9%
・総事業費	10億6,700万円	
・負担割合	国75%・県17%・町8%・農家0%	
・標準区画	1% (100㎡×100㎡)	



○「山元北部地区」の事業概要

・面積	水田	131.6%
	畑	0.3%
	その他	24.6%
	合計	156.5%
・総事業費	20億8,800万円	
・負担割合	国75%・県17%・町8%・農家0%	
・標準区画	1% (110㎡×95㎡)	
・その他	道路、用水路、排水路の整備	



※山元東部地区については、現在土地改良法の手続き中のため、計画が確定しだい改めてお知らせします。

また、引き続き事業参加への同意依頼を行っています。農地の復興および町の復興に向け、同意書が未提出の方は、ぜひ、ご提出いただきますようご理解とご協力をお願いします。

問 農業基盤整備推進室 ☎ 29-8007



町内で行われたイベントや学校行事、町の出来事などを紹介します。

祝100歳!

敬老祝い金を贈呈

めでたく100歳を迎えられた佐藤はるのさん(真庭区)と阿部みつさん(下郷区)のおふたりに、4月28日(月)、5月16日(金)、それぞれ町から敬老祝い金と記念の鉢花が贈られました。

佐藤はるのさん

身の周りのことは全て自分でこなすという佐藤さん。昨年自宅で骨折し、一時は「日常生活のすべてに介助を要する」要介護5の認定は受けましたが、佐藤さんの気力は衰えることなく、お医者さんも驚くほどの回復力を見せ、今では日常生活に何ら支障のないレベルにまで回復を遂げる元気ぶり。

また、通信教育で学んだ手まり作りは師範の腕前



で、数年前までは、息子さん夫婦が旅先で撮影してきた手まり作品の写真を見せるとすぐに作り始め、どんなに難しいデザインでも周囲を驚かせるほど忠実に再現したそうです。

阿部みつさん

今でも好き嫌いなく何でも食べ、特に甘いものには目がないという阿部さん。若いころからチャレンジ精神が旺盛で、畑仕事の傍ら、ハーモニカや大正琴、編み物など、興味を持ったものには何でも挑戦し、趣味も多かったといいます。

また、行動派だった阿部さんは、どこに行くにもバイクだったそうで、お嫁さんの豊子さんは「私が若いころ“あんだも免許取りなさい”とハッパをかけられたんですよ」と、阿部さんを見つめながら、当時を振り返っていました。



はじめての仕事

山下中学校職場体験

5月14日(水)～16日(金)の3日間、山下中学校2年生93人が町内外38の事業所で職場体験を行いました。これは、生徒が働く人々と接し、学ぶことや働くことの意義を理解したり実感したりすることで、将来について考える一助にすることを目的に毎年実施しているものです。

役場にも今野凌さん(山下区)、吉田春菜さん(浅生原区)の2人が来庁。町民生活課で窓口業務や町の環境整備を体験したほか、常磐道遺跡発掘事業で発見された出土資料の整理業務を体験しました。

▶清掃活動に取り組んだ2人。この3日間、慣れないことばかりで戸惑ったそうですが、「いろいろな仕事できて、とても勉強になりました」と職場体験を振り返っていました。



◀役場がどんな仕事をしているのか興味があったという吉田さん。実際に仕事をしてみてどうだったかという問いに、「さまざまな仕事があり、特に遺跡出土品の洗浄がとても楽しい」と話していました。



▶役場の仕事に興味があり、体験先を選んだという今野さん。実際に役場を訪問した感想を伺うと、「いろいろな課や仕事があることがわかりました。将来の参考にしたい」と話していました。

吹きつける砂煙に悪戦苦闘

町内3小学校で運動会

5月17日(土)、山下小学校を除く町内3つの小学校で運動会が開催されました。

強風の影響で、競技の順番や競技の省略などプログラム内容を変更せざるを得ない事態となった今回の運動会。

各種競技に取り組む児童、運動会を運営する先生方、児童を応援する保護者の皆さん、それぞれが強風と校庭に舞う砂煙に悪戦苦闘した1日となりました。



▲坂元小学校

6年生児童が保護者とともに取り組んだ坂小名物競技「台風大荒れ」。

競技を一層盛り上げようと、今回はコース内に赤組・白組2つのお立ち台が設置され、その上に立つ保護者2人が歌謡曲にあわせて振付を披露する中、校庭内に吹き荒れる強風と砂煙にも負けない赤白2つの“台風目”が縦横無尽に駆け回りました。



▶山下第一小学校

チームワークが試される3・4年生による「デカパンリレー」。

デカパンに身を包んだ児童たちは、強風が吹き荒れる中、赤白の大きなパンツをなびかせながら、お互いの息をあわせて、一直線にゴールを目指しました。



▶山下第二小学校

運動会のオープニングを飾ったのは、全校児童による「赤白応援合戦」。

赤組・白組は、互いに負けてたまるかと、大きな声を張り上げて、それぞれに趣向を凝らした応援の応酬を繰り広げました。赤勝つ!白勝つ!というお互いの熱い気持ちのぶつかり合いが、運動会の雰囲気をもっと盛り上げました。

末永く支援したい

エフエム豊橋が第2回復興応援ツアーを進行

愛知県豊橋市のコミュニティFMラジオ「エフエム豊橋」(森包義社長)が主催する復興応援ツアーの一行40人が、5月26日(月)に本町を訪れました。

今回のツアーは、「被災地の今を目で見て感じて、好きになってもらい、次の支援につなげていこう」と同ラジオ局が企画したもので、本町を訪問するのは、昨年9月に続き2回目となります。参加者の皆さんは、旧中浜小学校校舎内を見学したほか、イチゴ狩りを体験。参加者の中には昨年に引き続きの参加も多く、みごと復活を遂げたイチゴに感動し、涙ぐみながらほおぼる姿が見られました。

また、昨年に引き続き、同ラジオ局が番組を通じて呼びかけ集まった募金が、漁業振興にと漁協船主

会へ、学校教育にと教育委員会へそれぞれ届けられました。



▲復活したイチゴに舌つづみを打つ参加者

同ラジオ局の森社長は「震災から3年余りが経ち、震災の風化が叫ばれていますが、わがラジオ局では“被災地の復興支援”を経営方針に掲げ、継続的にラジオを通じて被災地の今を伝えていくとともに、さまざまな形でこれからも支援し、山元町の復興を見守っていききたい」と本町支援への思いを熱く話していました。

第二期山元町健康づくり計画

「元気やまもと21」重点項目を紹介しします

今回は、重点項目②「身体活動・運動」について、ご紹介しします。

重点項目②
「身体活動・運動」
 スローガン
 ○今より1000歩(歩く
 時間で10分程度)多く歩
 きましよう!
 ○階段利用等、日常生活
 中で積極的に身体を動か
 しましょう。

◇現状
 ①成人の運動習慣が少
 ない(特に若い世代)
 ②車を利用し、歩くこと
 が少ない
 ③運動の必要性は理解
 しているが、実行でき
 ない人が多い
 ④気軽に運動する場
 面が少ない

◇目標(評価指標)
 ①自分の体力を知って
 いる人の増加
 ②定期的に運動してい
 る人の増加
 ③日常生活における歩
 数の増加
 ④健康づくり運動自主
 サークルの増加



◇取り組みの方向性
 ○身体を動かすことは、
 生活習慣病の予防・改
 善に役立つだけでなく
 高齢期の認知症や
 ロコモティブシンド
 ローム(*)の予防に
 もつながります。ま
 ずは、日常生活の中
 家事動作なども含め
 意識して身体を動か
 すことの普及に努め
 ます。
 ○楽しく運動を継続で
 きるように、従来の玄
 米ダンベル体操やノ
 ルディックウォーキ
 ングを中心とした健
 康づくり運動の自主
 サークルを増やし、運
 動を通じた仲間づく
 りで地域づくりを推
 進します。

◇家庭でできること
 ○歩数計をつけて記録
 する
 ○生活の中で歩くよう
 にする

◇地域でできること
 ○地区での運動教室の
 開催
 ○運動をとおした仲間
 づくり

◇町でできること
 ○身体活動・運動に関
 する知識の普及
 ○運動体験の場の提供
 ○運動の環境整備



花笠区「あおぞら体操教室」
身近な所で気軽に運動を!



地域の生活センターでの
運動教室の様子



お問い合わせは、
 保健福祉課健康推進班まで
 ☎ 37-1113

ロコモティブシンドロームとは…
 「運動器の障害」により「要介護になる」リスクの高い状態になることをいいます。

「男性のためのクッキング講座」 参加者募集

保健センターでは、「男性のためのクッキング講座」を開催します。“調理をするのは初めて”という方、大歓迎です。みんなで楽しく調理して、おいしく楽しく食べましょう!



日時 6月24日(火)
 9時30分～13時
 ※6月から毎月1回、全10回コース
 となります。
 ※2回目以降の日程は、教室開催時に
 随時お知らせします。
場所 保健センター
持ち物 エプロン・三角巾・筆記用具・
 負担金(300円)
申込み 参加希望者は、6月20日(金)
 までに下記へお申込み願います。
 ☎ 保健福祉課 健康推進班
 ☎ 37-1113

子宮頸がん(ヒトパピローマウイルス感染症) 予防ワクチン予防接種に関するお知らせ

平成25年4月から、予防接種法の改正により、子宮頸がん予防ワクチン予防接種が定期の予防接種になりましたが、ワクチンとの因果関係を否定できない持続的な疼痛が予防接種後に特異的に見られたことから、平成25年6月、厚生労働省の通知により、積極的な接種勧奨を差し控えることとなっています。

なお、中止ではありませんので、予防接種を希望する方は、定期予防接種(無料)として受けることができます。

●接種対象年齢
 町内に住所を有する小学校6年生から高校1年生の年齢に
 相当する女子
 ※標準的な接種時期は、中学1年生の女子
●接種回数
 ・3回(腕に筋肉注射)
 ※子宮頸がん予防ワクチンは2種類ありますが、いずれか一
 方のワクチンを3回接種することとなります。

●接種費用 無料
●接種を希望する方は
 予防接種を希望する方は、保健福祉課で予診票をお渡しす
 るとともに、予防接種実施医療機関・予防接種の受け方につ
 いてご案内します。

●子宮頸がん予防ワクチンとは
 子宮頸がん予防ワクチンは、子宮頸がんの原因となりやす
 いヒトパピローマウイルス(HPV)16型と18型の感染を
 予防します。しかし、すべての発がん性HPVの感染を防ぐ
 ものではありません。

☎ 保健福祉課 健康推進班 ☎ 37-1113

簡単クッキング教室メニュー

「ヒジキと大根のサラダ」

材料(2人分)

ヒジキ(戻し) 20g
 大根 100g
 人参 20g
 キュウリ 1/2本
 ツナ缶 1/3缶
 マヨネーズ 大さじ2
 しょうゆ 少々

①ヒジキは水で戻し、食べやすい長
 さに切る。
 ②大根、人参をせん切りにし、塩で
 もんで水気を切る。
 ③キュウリをせん切りにする。
 ④ボウルに①～③と油を切ったツ
 ナを入れ、マヨネーズとしょうゆ
 であえて出来上がり。



◆エネルギー: 116kcal
 ◆タンパク質: 2.6g
 ◆塩 分: 0.4g

このコーナーではみなさんの
健康や福祉に関する情報を紹介しします

農業者年金は、あなたの老後をサポートします

農業者年金制度は、農家皆さんの公的年金です。積立方式で安定しており、公的年金制度の中で唯一、国库補助金があります。また、社会保険料控除など税制面での優遇措置もあります。

国民年金の第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事する60歳未満の方なら誰でも加入できます。農地を持っていない後継者や女性農業者も加入でき、保険料の額の選定や脱退も自由に行えます。



おしらせ

脱退しても、それまでに支払った保険料に応じた年金を将来受け取ることが出来ます。

農業委員会にご相談いただければ、必要な書類や内容についてご案内しますのでお気軽にお越しください。手続きは、JA各支所の窓口になります。

農業者年金受給の皆さんへ

5月末に現況届の用紙が配布されました。期限前に必要事項を記入のうえ農業委員会または坂元支所にご提出ください。

☎農業委員会事務局
37-51117

森林の伐採は届出が必要です

森林の立木や平地林を伐採するときは、自分の所有物であっても、伐採する1カ月前までに町に伐採する旨の届出が必要です。

ただし、伐採する面積が1畝を超える場合には、林地開発行為となることがあり、その場合は、県の許可が必要となります。また、伐採する場所によって他の法律や制度の規制を受ける

運転免許証日曜窓口

日時 6月15日(日)
7月6日(日)

受付 8時30分～9時30分
13時～14時

☎仙南運転免許センター
0224-530111



場合があり、必ず左記担当の窓口にご相談ください。

☎農産振興課 農政班
37-11119



このような重要な発掘資料が一挙に公開されることは最初で最後の機会となります。ぜひ、ご覧ください。

山元町の遺跡が東北歴史博物館で紹介されます

文化庁・東北歴史博物館主催で開催される特別展「日本発掘」発掘された日本列島2014「において、平成24・25年度に発掘調査が実施された熊の作遺跡(町区)、涌沢遺跡(山寺区)、葦首城跡(下郷区)で出土した遺物が展示されています。

今回の展示会は、毎年全国規模で開催されている「発掘された日本列島展」20周年記念として開催されるもので、過去に発掘された三内丸山遺跡(青森県)や吉野ヶ里遺跡(佐賀県)など、日本を代表する遺跡から出土した遺物も展示されます。

期間 5月31日(土)～7月9日(水)

会場 東北歴史博物館
※多賀城市高崎1-22-1

観覧料 一般800円、高校生300円、小・中学生100円

☎東北歴史博物館
02213680106

発掘調査現地説明会を開催します

■「新中永窪遺跡」発掘調査

日時 6月15日(日) 13時

場所 坂元字新中永窪地内
※当日は駐車場まで案内板を設置します。

内容 新中永窪遺跡では、奈良～平安時代の竪穴住居・製鉄炉・土器を焼いた窯などが見つかっており、その成果について現地で説明します。誰でも参加可能ですので、ぜひご参加ください。

☎宮城県教育庁 文化財保護課
02212113684

■「山下館跡」発掘調査

日時 6月15日(日) 10時30分

場所 役場東側(国道6号東側の丘陵)

※車でお越しの際の方は役場駐車場をご利用ください。

展示まつりを開催します

6月21日、22日の2日間、山元町文化協会加盟の16団体による「第1回展示まつり」を開催します。

当日は、絵画や写真の展示以外にも体験コーナーやお茶席もご用意しています。入場無料です。ぜひ、お越しください！

日時 6月21日(土)12時～15時
6月22日(日)9時～15時

場所 中央公民館2階 大ホール

※お茶席は22日(日)のみ11時

柔道スポーツ少年団が大健闘!

4月27日(日)、文部科学大臣杯争奪第23回日整全国少年柔道大会予選宮城県予選大会が女川町で開催され、本町から山元町柔道スポーツ少年団が出場しました。大会はすべて団体戦で行われ、同少年団では、小学生の部と中学生の部に参加。58団体が出場し激戦となった中学生の部で、本町Aチームは決勝で1対2と惜しくも敗れたものの、準優勝という素晴らしい結果を収めました。

○Aチーム(敬称略)
先鋒 青田竜太郎(山寺区) 中堅 山田直哉(鷺足区) 大将 荻原康平(中山区)

☎生涯学習課

生涯学習コーナー

問い合わせ

生涯学習課 中央公民館 37-5116
勤労青少年ホーム ふるさと伝承館 37-0040
体育文化センター 37-2919
深山山麓少年の森 37-3150

坂元公民館 38-0415
歴史民俗資料館 37-0040
から1階ロビーで行います。(数量限定)

☎展示まつり実行委員長 山上
37-3055

「土砂災害防止月間」

6月1日～6月30日

突然襲う土砂災害 身を守るには「早目の避難」です！
こんなときは要注意！

全般的

長雨の降る6月は土砂災害の多い時期です。土砂災害は降雨などにより突如発生し、一瞬にして私たちの生命や財産を奪い、地域に甚大な被害をもたらします。

被害を防ぐためには、私たち一人ひとりが日頃から災害に備えていくことが大切です。危険箇所のチェック、避難場所を確認するなどして、土砂災害防止に努めていくよう心掛けましょう。

地すべり

○沢や井戸の水が濁る
○地面にひび割れができる
○斜面から水が噴き出す
○家や擁壁、樹木が傾く
○がけに割れ目が見える
○がけから水が湧き出る
○がけから小石がパラパラと落ちてくる

○がけから木の根が切れる音がする

土石流

○山鳴りがする
○急に川の流れが濁り流木が混ざっている
○雨が降り続けているのに川の水位が低下する
○腐った土の臭いがする

☎まちづくり整備課 施設管理班
37-51111



ご注意ください

年金情報

保険料を納めることが難しい時の免除制度をご存じですか？

国民年金第1号の被保険者は、毎月の保険料を納めていただく必要がありますが、所得が少ないなどの経済的な理由により、保険料を納めることが難しい場合については、保険料の納付が「免除」または猶予される制度があります。※学生の方は「学生納付特例制度」をご利用ください。

未納のままにしておく・・・

障害や死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金・遺族基礎年金が受けられない場合があります。

「免除」・「納付猶予（学生の場合は学生納付特例）」・未納の違いは？

	老齢基礎年金		障害基礎年金 遺族基礎年金 (受給資格期間 への算入)
	受給資格期間 への算入	年金額への 反映	
納付	○	○	○
全額免除	○	○ (※2)	○
一部納付 (※1)	○	○ (※3)	○
若年者納付猶予 学生納付特例	○	×	○
未納	×	×	×

※1 一部納付の承認を受けている期間については、一部納付の保険料を納付していることが必要です。
 ※2 平成21年4月分以降は、2分の1が国庫負担されます。(21年3月分までは3分の1が国庫負担)
 ※3 4分の1納付の場合は「8分の5」が年金額に反映します。(21年3月分までは2分の1)
 2分の1納付の場合は「8分の6」が年金額に反映します。(21年3月分までは3分の2)
 4分の3納付の場合は「8分の7」が年金額に反映します。(21年3月分までは6分の5)
 【注】障害基礎年金および遺族基礎年金を受け取るためには一定の受給要件があります。

☎ 仙台南年金事務所 022-246-5114
 町民生活課 37-1112

ふるさと伝承館内「被災写真展示返却会場」からのお知らせ

津波をかぶったままの写真やアルバムを洗浄しませんか？

ボランティア団体が写真を洗浄します。これまで、被災者の方がご自身で回収等された写真やアルバムについては、ご自身で洗浄をお願いしていたことから、「洗浄や修復等を行うことが難しい」との声をいただくことがありました。このため、写真洗浄を行う全国のボランティア団体に協力をいただき、写真洗浄や修復をボランテ



▲洗浄の様子(長崎県大村市)



▶洗浄後の写真(横浜市より返送)

「被災写真展示返却会場」からのお知らせ。ふるさと伝承館内「被災写真展示返却会場」は、写真をかぶったままの写真やアルバムを洗浄しませんか？

ボランティア団体が写真を洗浄します。これまで、被災者の方がご自身で回収等された写真やアルバムについては、ご自身で洗浄をお願いしていたことから、「洗浄や修復等を行うことが難しい」との声をいただくことがありました。このため、写真洗浄を行う全国のボランティア団体に協力をいただき、写真洗浄や修復をボランテ



思い出のいっぱい詰まった写真たちが皆さんの訪問を待っています！

ふるさと伝承館内で被災写真の展示・返却を行っています!!

大切な写真を探してみませんか？津波に流され持ち主不明となった写真の返却を、役場敷地内の「ふるさと伝承館」で行っています。山元町内で回収された写真は約75万枚。これまで町民の皆様が、未だに35万枚が持ち主の手に戻らず保管されています。

ボランティア団体「思い出サルベージ」の協力のもと、2年をかけて全ての写真をデジタル化し整理する作業やコンピュータを使うなどにより初期のころに比べて、格段に写真が見つけやすくなっています。一度探された方も、ぜひもう一度写真を探してみてください。大切な写真たちはあなたの迎えを待っています。

開館日 火・金・土・日(ただし月曜が祝日の場合は開館し、翌火曜日に休館)

開館時間 9時30分～16時30分(協力団体) 思い出サルベージ omoide.salvage@gmail.com facebookページ https://www.facebook.com/omoide.salvage

☎ 37-0040 (役場敷地内)

全国一斉「子どもの人権110番」強化週間

仙台法務局および宮城県人権擁護委員連合会では、6月23日(月)から29日(日)までの7日間を全国一斉「子どもの人権110番」強化週間と定め、時間を延長して相談電話を開通します。学校における「いじめ・体罰」や家庭内における児童虐待など、子どもをめぐる様々な人権問題について、人権擁護委員が電話相談に応じます。

開設日時 ○6月23日(月)～27日(金) 8時30分～19時 ○6月28日(土)～29日(日) 10時～17時

相談電話番号 ☎ 0120-007-110 ※相談は無料です。秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

☎ 仙台法務局人権擁護部 022-225-5743



ハローワーク仙台による巡回相談

ハローワーク仙台では、亘理町・山元町において下記のとおり巡回相談を実施しています。ご相談は予約制です。下記連絡先に、電話予約のうえお越しください。

なお、どちらの会場もご利用できます。

6月の巡回相談スケジュール

実施場所	日程	相談開始～終了時刻
山元町 中央公民館 視聴覚室	6月13日(金)	10:30～15:00
	6月20日(金)	
	6月27日(金)	
亘理町 中央公民館 視聴覚室	6月11日(水)	10:30～15:00
	6月18日(水)	
	6月25日(水)	

※6月は、坂元支所での巡回相談はありませんので、ご注意ください。

巡回相談の内容

- 初めてハローワークを利用する方については、ハローワークに登録(求職登録)することができます。
- お仕事探しに関するさまざまなご相談をすることができます。
- ハローワーク仙台が毎日発行している「求人ホットニュース」をはじめとした新着の求人情報をお持ちします。
- 応募したい求人が見つかった場合は、その場で求人先に連絡し紹介します。
- 雇用保険業務は行っていません。

☎ ハローワーク仙台職業紹介第二部門
 亘理・山元巡回担当
 ☎ 022-299-8819

税金情報

今年度の町県民税の納税通知書を6月13日(金)に発送します。
 今月は町県民税(第1期)の納期限です。忘れずに6月30日(月)までに納入しましょう!
 納税は、便利・安全・確実な口座振替で!

平成26年度 町県民税税制改正のお知らせ

今年度から適用される主な税制改正については、以下のとおりです。

均等割額の税率改正

被災地の復旧・復興のほか大震災を教訓として、全国的に実施する防災のための施策の推進を図るために、「東日本大震災からの復興に関し地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源の確保に係る地方税の臨時特例に関する法律」が制定されました。

この法律に基づき、平成26年度から平成35年度までの10年間に限り、町県民税の均等割額に1,000円(町民税500円、県民税500円)を加算します。

均等割額	改正前 (平成25年度まで)	改正後 (平成26年度以降)
町民税	3,000円	3,500円
県民税	2,200円(※)	2,700円(※)
合計	5,200円	6,200円

※県民税のうち1,200円は、平成23年度から平成27年度までの5年間課税される「みやぎ環境税」です。

給与所得控除額の上限設定

給与等の収入金額から差し引かれる給与所得控除額について、その年中の給与等の収入金額が1,500万円を超える場合には、245万円の上限が設けられました。

税務納税課 住民税班 ☎37-1114

印紙税が変わりました

平成26年4月1日(火)から「印紙税法」が改正されています。

「領収書」等の非課税範囲の拡大

これまで、記載された受取金額が3万円未満のものが非課税とされていましたが、平成26年4月1日(火)以降、非課税範囲が受取金額5万円未満のものまで拡大されました。

「不動産譲渡契約書」や「建設工事請負契約書」の印紙軽減措置の延長および拡充

軽減期間が延長されるとともに、契約金額が1千万超のものに適用されていた軽減範囲および税額が、平成26年4月1日(火)以降、1千万円以下の一部にも拡大され、1千万円超のものは更に軽減されました。

詳しくは、国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)をご覧ください。

☎022-1306-8005

各種相談

宮城県産業復興相談センターによる経営相談会

宮城県産業復興相談センターでは、東日本大震災からの復旧・復興を目指す事業者の皆さんの資金繰りや事業計画の策定などの経営相談を受け付けています。お気軽にご利用ください。

相談日時 毎週金曜日 10時～15時

相談内容例

○二重ローンや売上低迷で資金繰りが厳しく、借入金返済負担を軽減したい

○補助金や有利な支援制度を紹介してほしい

○経営改善を進める事業計画を立てたい

○設備資金、運転資金を調達したい

※相談料無料

※予約は不要ですが、事前に電話いただくと相談がスムーズです。

※産業復興相談センターは、東日本大震災により

被害を受けた事業者の皆さんを支援するために設置された公正中立な公的機関です。ご相談内容に関する情報は守られますので安心してご相談ください。

☎022-722-3858

☎37-0543

☎022-722-3858

(代表)

生活保護の相談窓口

日時 6月18日(水) 7月2日(水) 10時～15時

場所 役場仮庁舎1階 第3相談室

※当日は、宮城県仙台保健福祉事務所の担当者が相談に応じます。

※前日まで左記に予約してください。

☎37-11113

☎37-11113

☎37-11113

募集・講習会

やまもと・わたり田園空間博物館 農家の年中行事案内

昔ながらの味噌作り体験 発酵食品は日本が誇れる食文化で、昔の農家でもどこでも味噌を作りました。農家の伝統的な昔ながらの手前味噌作りを体験してみませんか。

日時 6月28日(土) 10時～13時

場所 中央公民館

参加費 大人 1,500円 子供 無料

※子供は食事のみ300円になります。作った味噌は1人当たり約300程度お持ち帰りできます。

定員 先着20人程度

締切 6月20日(金)

持参物 エプロンなど

○七夕まつり

農家では七夕飾りを畑のすみに立て鳥の書から守り、豊かな実りを願ったと言われています。この機会に手作りの七夕飾りをつくる体験学習をしてみませんか。

日時 7月5日(土)

募集・講習会

農家の年中行事案内

昔ながらの味噌作り体験 発酵食品は日本が誇れる食文化で、昔の農家でもどこでも味噌を作りました。農家の伝統的な昔ながらの手前味噌作りを体験してみませんか。

日時 6月28日(土) 10時～13時

場所 中央公民館

参加費 大人 1,500円 子供 無料

※子供は食事のみ300円になります。作った味噌は1人当たり約300程度お持ち帰りできます。

定員 先着20人程度

締切 6月20日(金)

持参物 エプロンなど

○七夕まつり

農家では七夕飾りを畑のすみに立て鳥の書から守り、豊かな実りを願ったと言われています。この機会に手作りの七夕飾りをつくる体験学習をしてみませんか。

日時 7月5日(土)

放送大学10月生募集

放送大学では、平成26年度第2学期(10月入学)の学生を募集中です。放送大学は、テレビ等の放送やインターネットを通して学び通信制の大学です。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で幅広い世代、職業の方が学ん



☎022-1224-0651
<http://www.ouj.ac.jp/>

宮城学習センター

☎022-1224-0651

☎022-1224-0651

☎022-1224-0651

☎022-1224-0651

☎022-1224-0651

☎022-1224-0651

「傾聴ボランティア養成講座」受講者募集

認知症高齢者やひとり暮らし高齢者の話を聴くことにより、高齢の方や家族が笑顔を取り戻し、いきいきと暮らすことができるようにお手伝いをする「傾聴ボランティア」を養成します。

本講座は、傾聴ボランティアに関心のある方や、これから活動を始めようとする方々がボランティア（聞き上手）としての第一歩を踏み出せるよう、傾聴（相手の話の耳を傾け、話を聞く）に必要な心構えや技術などを学習することにより、傾聴のできるボランティアの養成を目的とするものです。

- 日時 第1回 7月4日(金) 10時～15時
第2回 7月11日(金) 10時～15時
第3回 7月18日(金) 10時～15時
場所 中央公民館会議室(2階)
対象者 町内にお住まいの方、地域の傾聴ボランティアとして活動する意欲のある方

「認知症家族交流会」参加者募集

「ご家族が「認知症」と診断され戸惑っている方、介護を悩んでいる方、介護を経験された方、お互いの経験を話し合いながら気持ちの負担を軽くして、ゆとりある介護を目指しませんか。どうぞ、お気軽にご参加ください。」

「ご家族が「認知症」と診断され戸惑っている方、介護を悩んでいる方、介護を経験された方、お互いの経験を話し合いながら気持ちの負担を軽くして、ゆとりある介護を目指しませんか。どうぞ、お気軽にご参加ください。」

「ご家族が「認知症」と診断され戸惑っている方、介護を悩んでいる方、介護を経験された方、お互いの経験を話し合いながら気持ちの負担を軽くして、ゆとりある介護を目指しませんか。どうぞ、お気軽にご参加ください。」

ポリテクセンター宮城 公共職業訓練受講生募集

就職に向けた職業訓練(6カ月)を実施しています。募集訓練科名(定員) ◆名取実習場 CAD・NCオペレーション科(6)・テクニカルオペレーション科(5)・設備保全技術科(5)・溶接施工科(5) 訓練期間 各6カ月 ※9月2日(火)～平成27年3月4日(水) 受講料 無料 ※テキスト代等は自己負担

募集期間 6月25日(水)～7月23日(水) 申し込み 居住地を管轄するハローワーク(公共職業安定所)を通じ、お申込みください。

申し込み 居住地を管轄するハローワーク(公共職業安定所)を通じ、お申込みください。

やまもと観光イベント情報

イベント情報 ①

「いちご狩り」 町内外のお客様にお楽しみいただいた、いちご狩りですが、6月中旬をもって終了予定です。これからいちご狩りを予定している方はぜひお早めにお越しください。



▲復興の味をご賞味ください

「夢いちごの郷」 浅生原字下宮前94番地1 ☎37-11115 期間 6月中旬まで毎日営業 営業時間 10時～15時30分 入園料等 30分間食べ放題 ・大人1300円 ・子ども600円

イベント情報 ②

「町内夏祭りのお知らせ」 夏の楽しみといえばやっぱりお祭りではないでしょうか。そこで山元町で今年開催予定の夏祭り情報をご紹介します。

「八重垣神社夏祭り」 7月26日(土)20時ごろ～ 7月27日(日)14時ごろ～ 会場 八重垣神社境内 内容 26日(土)は宵祭り、花火大会、27日(日)は神輿渡御が行われます。神輿を担ぎ海の中を勇敢に練り歩く姿は豪快です。

「やまもと夏祭り」 7月中旬～8月上旬 内容 商工会青年部主催の夏祭りでは昨年、縁日と花火の打ち上げが行われました。今年のイベントはたまたま検討中。詳細が決定しましたらあらためてお知らせします。お楽しみに!

イベント

山元グリーンヒルズ混成合唱団2014年 記念演奏会 安らかな日々、よみがえる思い出等、「心の風景をテーマとして歌います。」 日時 6月29日(日) 14時開演

「伊達美味」 レシートフリー 期間中、対象のお土産品店、飲食店、観光施設などで発行されたレシート、領収書、入場半券、利用証明書等を2カ所分送付すると、抽選で18人に仙台地域の特産品が当たります。

「伊達美味」 レシートフリー 期間中、対象のお土産品店、飲食店、観光施設などで発行されたレシート、領収書、入場半券、利用証明書等を2カ所分送付すると、抽選で18人に仙台地域の特産品が当たります。

関連情報 ①

「伊達美味」 レシートフリー 期間中、対象のお土産品店、飲食店、観光施設などで発行されたレシート、領収書、入場半券、利用証明書等を2カ所分送付すると、抽選で18人に仙台地域の特産品が当たります。

「伊達美味」 レシートフリー 期間中、対象のお土産品店、飲食店、観光施設などで発行されたレシート、領収書、入場半券、利用証明書等を2カ所分送付すると、抽選で18人に仙台地域の特産品が当たります。

「伊達美味」 レシートフリー 期間中、対象のお土産品店、飲食店、観光施設などで発行されたレシート、領収書、入場半券、利用証明書等を2カ所分送付すると、抽選で18人に仙台地域の特産品が当たります。

仙台・宮城「伊達な旅」春キャンペーン開催中!

関連情報 ①

「フラワースタンプラリー」 期間中、県内3カ所のチェックポイントでスタンプを集めて応募すると、抽選で各市町村から提供された特産品を合計500人にプレゼント!

関連情報 ②

「伊達美味」 レシートフリー 期間中、対象のお土産品店、飲食店、観光施設などで発行されたレシート、領収書、入場半券、利用証明書等を2カ所分送付すると、抽選で18人に仙台地域の特産品が当たります。

「伊達美味」 レシートフリー 期間中、対象のお土産品店、飲食店、観光施設などで発行されたレシート、領収書、入場半券、利用証明書等を2カ所分送付すると、抽選で18人に仙台地域の特産品が当たります。

「伊達美味」 レシートフリー 期間中、対象のお土産品店、飲食店、観光施設などで発行されたレシート、領収書、入場半券、利用証明書等を2カ所分送付すると、抽選で18人に仙台地域の特産品が当たります。

休日急患当番医

診療時間 9時～17時

※休日における当番医は、急患患者の医療業務のみを目的として実施していますのでご協力をお願いします。なお、休日当番医は変更になることもありますので、新聞などで確認のうえ受診してください。

6/8 (日)
◆やべ内科クリニック
☎34-3003 (巨理町)
◆高藤歯科医院
☎22-2666 (岩沼市)

6/15 (日)
◆山形外科医院
☎34-3171 (巨理町)
◆歯科クリニック守
☎022-382-8677 (名取市)
◆齋藤歯科医院
☎34-8241 (巨理町)

6/22 (日)
◆巨理整形外科
☎34-5303 (巨理町)
◆遠藤歯科医院
☎24-2598 (岩沼市)

6/29 (日)
◆やまだクリニック
☎23-1107 (巨理町)
◆なとり駅前歯科クリニック
☎022-382-3343 (名取市)
◆小島歯科医院
☎22-6480 (岩沼市)

7/6 (日)
◆板橋胃腸科肛門科
☎34-8911 (巨理町)
◆島田歯科医院
☎022-383-0763 (名取市)



注) 疾患や年齢等によっては対応できない場合もありますのでご了承ください。

連載 第82回 消費生活・これだけは知っておこう!

気を付けましょう!! 「乳幼児の事故」

乳幼児の事故で近年多いのが電気ケトルによる熱傷や歯ブラシによる事故です。

手軽にお湯を沸かせるので人気のある電気ケトルですが、倒れたり、落下したりした時、熱湯で乳幼児が熱傷を負ってしまう事故が起こっています。使用の際は、置く場所は台の端からできるだけ離れた場所、電源コードが足に引っかからない場所で使しましょう。

また、歯ブラシをくわえたり、手に持たせたまま歩きまわったり、イスや踏み台など不安定な場所で歯みがきをしていたりしていた時に転倒し、口腔内に歯ブラシが突き刺さる等の事故報告もあります。

日常生活している製品で事故が起こらないよう、時々周囲を点検しましょう。

☎ 役場消費生活相談窓口 (町民生活課 生活班内) ☎ 37-1112

水道休日当番

6/8 (日) ◆(有)佐藤設備
☎37-4165

6/15 (日) ◆(有)針生設備工業
☎37-2452

6/22 (日) ◆(株)松村工業所
☎38-0558

6/29 (日) ◆(株)ヤマムラ
☎38-0150

7/6 (日) ◆(有)阿部ホームサービス
☎37-3469

※複数の修理が入っている場合はすぐに対応できないことがありますので、ご了承ください。

☎ 上下水道事業所 施設班
☎ 37-1120

献血

6/23 (月)
◆10時～11時30分
(株)日幸電機製作所坂元工場
◆13時～14時30分
(株)北村製作所宮城工場
◆15時30分～16時30分
(独)国立病院機構宮城病院

自慢の お子さん・お孫さんの 写真を掲載してみませんか?

○町内にお住まいの1歳未満のお子さんであればOKです。
○お気に入りの写真をご持参ください。メールでの申し込みでもOKです!

※ご両親の氏名、お子さんの氏名、生年月日、住所、電話番号、お子さんへのメッセージ(26文字以内)を記入のうえ、写真を添付してお申し込みください。

【注】画像が粗くなりますので、携帯電話で撮影したものはご遠慮ください。

☎・申 総務課 総務班 ☎37-1111
✉ info@town.miyagi-yamamoto.lg.jp

りんごラジオ

毎日放送中! FM 80.7MHz

放送時間 ○月～金: 9時～18時
○土・日・祝日: 10時～17時

※9時・12時・17時に、町の情報をお知らせしています。

☎0223-29-4772
✉ ringoradio@gmail.com

皆さんからの情報をお待ちしています。どしどし、お寄せください!

6月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

情報局やまもと

Information

6月15日から7月14日まで

7月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

今月の相談

- ◆**青少年相談** 6月26日(木)
青少年の非行防止のため、問題を抱える青少年や親との相談
- ◆**登記相談** 7月8日(火)
土地や建物の名義書き換えなど、登記に関する相談
- ◆**消費生活相談** 7月9日(水)
商品の安全、品質または訪問販売・債務などに関する相談
- ◆**行政苦情相談** 7月11日(金)
国や県、町などが行っている仕事についての要望や苦情相談
- ◆**生活相談** 6月18日(水)
生活、家庭、老後などに関する困りごと、悩みごと相談
- ◆**人権相談** 6月19日(木)
人権侵害、夫婦、親子間のトラブルや、いじめなどの相談
- ◆**年金相談** 7月10日(木)
国民年金、厚生年金など、年金に関する相談や労災・失業保険に関する相談

場所 役場仮庁舎 第1相談室(1階) 時間 13時～15時 ☎ 町民生活課 生活班 ☎ 37-1112

- ◆**健康相談** 7月7日(月) 13時30分～16時
生活習慣病予防を中心に、健康づくりに関する相談に、保健師・栄養士が相談に応じます。
- ◆**育児相談** 7月7日(月) 10時～11時30分
育児相談に併せて臨床心理士による発達相談を行います。希望者は事前に電話で申し込みください。(発達相談は年4回実施予定です)
- ◆**精神保健相談** 7月4日(金) 10時～11時30分
心の悩みに伴う無気力や不眠など心身の不調、認知症、アルコール関連相談など、精神科医によるこころの相談を行っています。詳しくは電話でお問い合わせください。

場所 保健センター ☎ 保健福祉課 健康推進班 ☎ 37-1113

実施場所: 保健センター ☎ 保健福祉課 健康推進班 ☎ 37-1113

事業名	月日	対象者等	受付時間
母子手帳交付	7月7日(月)	山元町に住所のある妊婦	9:30～10:00
母子関係	1歳6～8カ月児健診	平成24年10月～12月生まれ	12:30～13:00
	幼児歯科健診	平成24年1月～3月生まれ	12:45～13:00
	3歳児健診	平成22年11月～12月生まれ	12:30～13:00
	離乳食教室	6月16日(月) 5～6カ月児	10:00～11:30

人口の動き

4月末現在(前月比)

世帯 4,583戸【△4戸】
男 6,430(15)人【△14人】
女 6,647(29)人【△49人】
合計 13,077(44)人【△63人】
出生 3人 転入 42人
死亡 14人 転出 94人
婚姻 7件 △:減少

※上記()内は、うち外国人住民の値。



支援の絆で県内最大規模の「菜の花畑」が実現！ 黄色のじゅうつたんに笑顔が集う

5月5日(月)の「子どもの日」、亘理清掃センター（高瀬区）周辺6.7㌔の被災田に満開に咲き誇る菜の花畑で、“黄色の架け橋”ウィークイベントが開催されました。



会場となった菜の花畑は、平成24年度福岡県行橋市から本町に派遣され、被災農地の復興整備事業に携わった小堤雅彦さんが、「何とかして町民の皆さんを笑顔にしたい」との思いから、被災農地に、塩害に強い菜の花を咲かすことで笑顔の花を咲かすこと、黄色の架け橋プロジェクトを発案。町では、小堤さんが地元の営農組合の賛同を得て確保した菜の花の種70キの提供を受け、昨秋、町内農家の協力により種をま

き、育ててきたものです。当日は、あいにくの曇り空で肌寒い1日となりましたが、町内外から大勢の家族連れが来場。会場内で皆さんは、趣向を凝らしたアトラクションを楽しんだほか、軒を連ねた17の飲食等ブースで買い物をしたり、菜の花畑を散策し思い思いの場所で記念撮影したりする姿が見られました。中でも、大人気だったのは、会場内に併設された動物とのふれあいコーナー。目の前のヤギやウサギ、乳牛に子どもたちは大興奮で、会場には大歓声響き

渡っていました。この日のイベント開催を聞きつけ、はるばる行橋市から訪れた小堤さんは、目の前に広がる菜の花を眺め、「咲いてくれるか不安がありました。こんなにきれいに咲き誇ってくれて正直ホッとしています。そして何より皆さんの笑顔を見ることができてとてもうれし」と感慨深げな表情で心境を話していました。また、このイベントの企画・運営を担当した「山元の未来への種まき会議」の渡邊修次代表は、「今回のイベントでは、菜の花を通じて山元町が元気になった姿を見てもう一つことができました。今後もさまざまな企画を通じて山元町を発信していくとともに、交流人口の拡大を図っていきたい」と今後の抱負を話していました。

- ①咲き誇る菜の花畑に大はしゃぎの子どもたち
- ②大人気となった乗馬体験
- ③動物とのふれあいに子どもたちは大興奮！
- ④福岡県行橋市の小堤雅彦さん
- ⑤趣向を凝らしたアトラクション（大道芸）を楽しむ来場者

町が元気になった姿を見てもう一つことができました。今後もさまざまな企画を通じて山元町を発信していくとともに、交流人口の拡大を図っていきたい」と今後の抱負を話していました。

- ☑ ホームページ <http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/>
- ☑ 携帯サイト <http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/mobile/>
- ☑ メールアドレス info@town.miyagi-yamamoto.lg.jp

編集・発行 山元町役場総務課
〒989-1229
宮城県亘理郡山元町浅生原字作田山32
0223137111

印刷 今野印刷株式会社
※今月号は1部あたり約36円です。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。